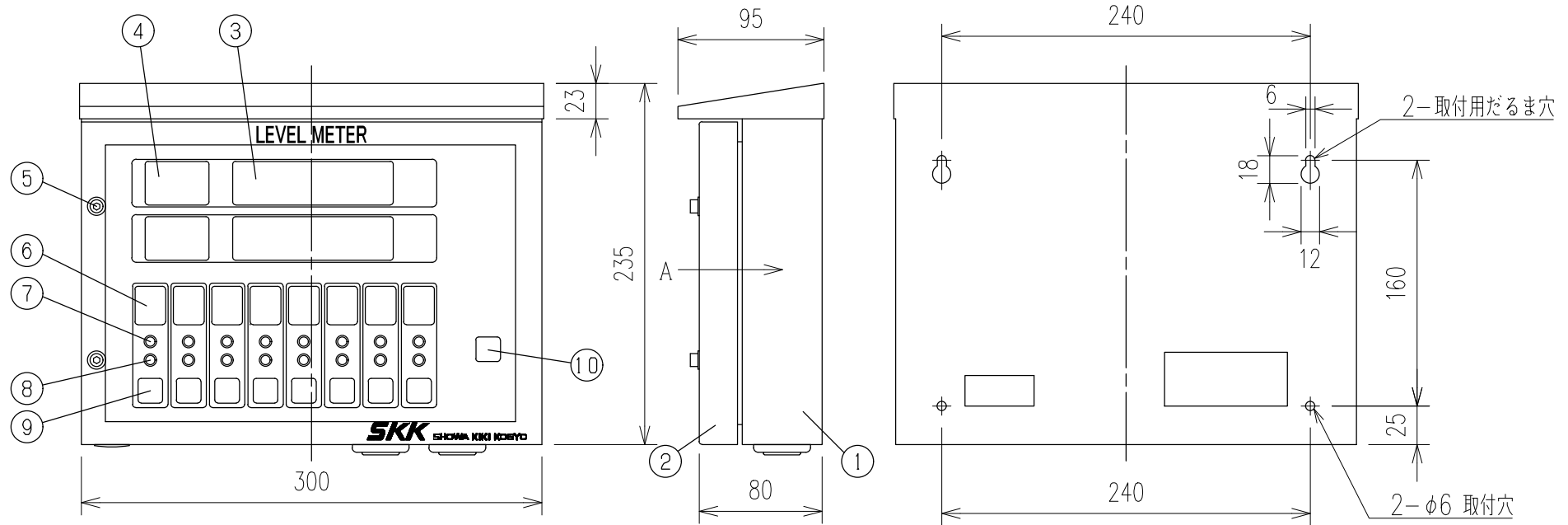
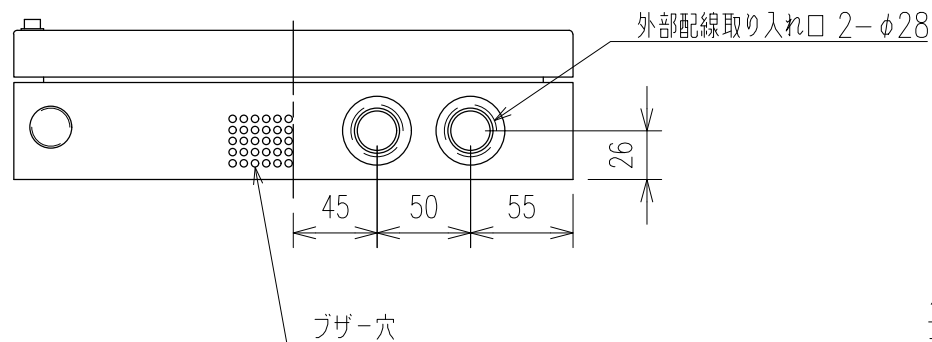




A 矢視図



ケース材質 SECC
板厚 1.2 t
塗装色 日塗工 CN-85
重量 約4.0 k g
注) 非危険場所に設置のこと

10	ブザー停止スイッチ
9	タンクセレクトスイッチ
8	荷卸中ランプ
7	満警報ランプ
6	タンク情報プレート(タンクNo・液種・容量)
5	扉固定ネジ
4	タンクナンバー表示部
3	容量表示部
2	扉
1	本体

No.	DESCRIPTION
-----	-------------

▲ 本製品のご使用につきましては、必ず「安全上のご注意」をよくお読みください。

名 称 TITLE

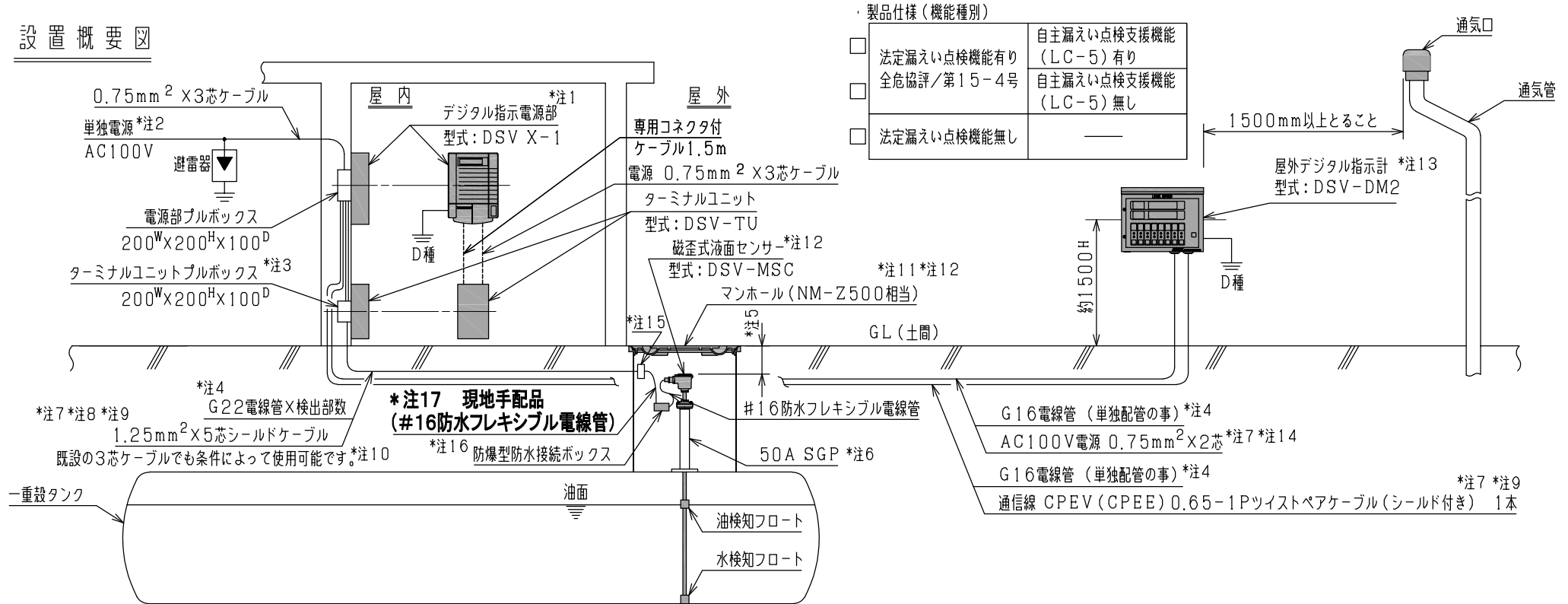
デジタル屋外指示電源部

型 式 TYPE DSV-DM2

図面番号 DWG.No. DTX-1919-2 K

SKK 昭和機器工業株式会社

設置概要図



注1. デジタル指示電源部の取付位置は、直射日光の当たる場所は避けてください。
また、出来るだけ外部の明るい光が入らない場所に設置してください。

注2. 入力電源は単独電源とし、必ず専用ブレーカーを設置してください。

注3. ターミナルユニットプルボックスと電源部プルボックスとの間は、C39電線管2本としてください。

注4. 電線管は、コンクリート部より下側の土中部分に配管し、磁歪式液面センサー取付配管と干渉しないように取出方向に注意してください。

注5. GL(土間)から検出部上部までの間隔は、マンホール蓋の厚みを考慮の上、十分なスペースを保つように施工してください。

注6. 磁歪式液面センサー取付配管は、マンホールの中心にくるように施工してください。

注7. ケーブルは必ず1本で配線してください。継ぎ足しによる配線は絶対に行わないでください。

注8. 条件によって配線距離は最大1200m程度まで可能です。

注9. ケーブルは、ノイズの影響を受けると誤作動の原因となりますので、モーターなどの動力ケーブルから離して配線してください。

注10. 既設液面計から本製品へ取替えを行う際、条件によって既設の3芯ケーブル(信号線)がそのまま利用できます。詳細は最寄りの当社支店・営業所へお問い合わせください。

注11. マンホールは、施工時、メンテナンス時の作業性を考慮し、内寸法がφ500以上(推奨)のものを設置してください。

注12. マンホール上部において、タンクから磁歪式液面センサーが着脱可能な高さが確保できるような空間を設けてください。

注13. 屋外デジタル指示計は、コンクリート面にアンカーボルト等で固定し、防水性保持のため、シーリングを十分に施してください。

注14. 屋外デジタル指示計の電源は、デジタル指示電源部の屋外用電源(S1、R1)を必ず使用してください。

注15. 電線管路に、非危険場所への可燃性ガス蒸気の流動を防止するため、コンパウンドを充填したボックス、またはシーリングを施してください。

注16. マンホール内でのケーブルの接続には、付属の防爆型防水接続ボックスおよび防爆型防水ケーブルグランドを使用してください。

注17. #16防水フレキシブル電線管(現地手配品)は下記メーカー、型番品のいずれかを使用してください。

・メーカー：日本シーム工業 / 型番：KLV-16
・メーカー：三桂製作所 / 型番：KMS16またはKPF16

■ 本製品のご使用につきましては、必ず「安全上のご注意」をよくお読みください。

SKK 昭和機器工業株式会社

名 称 TITLE	磁歪式デジタル・スーパーバージョン DSV X-1 屋外デジタル指示計 (DSV-DM2) 設置概要図	型 式 TYPE	DSV X-1	図面番号 DWG.No.	DTX-1943	K
-----------	--	----------	---------	--------------	----------	---